

入札不参加者に関するアンケート結果



令和7年5月

日本原子力研究開発機構財務契約部

1. 概要

日本原子力研究開発機構（以下「機構」という。）では、更なる競争性・公正性・透明性の確保に資するため、一般競争入札及び企画競争案件において、入札説明書類をお取り寄せいただいたものの、入札には参加いただけなかった企業を対象にアンケートを実施しています。

今般、ご協力いただきましたアンケート結果を集計しましたので掲載させていただきます。

なお、アンケートは継続して実施させていただきますので、今後とも忌憚のないご意見をお寄せいただきたく、宜しくお願い申し上げます。

2. 集計期間

令和6年4月～令和7年3月

3. 集計結果

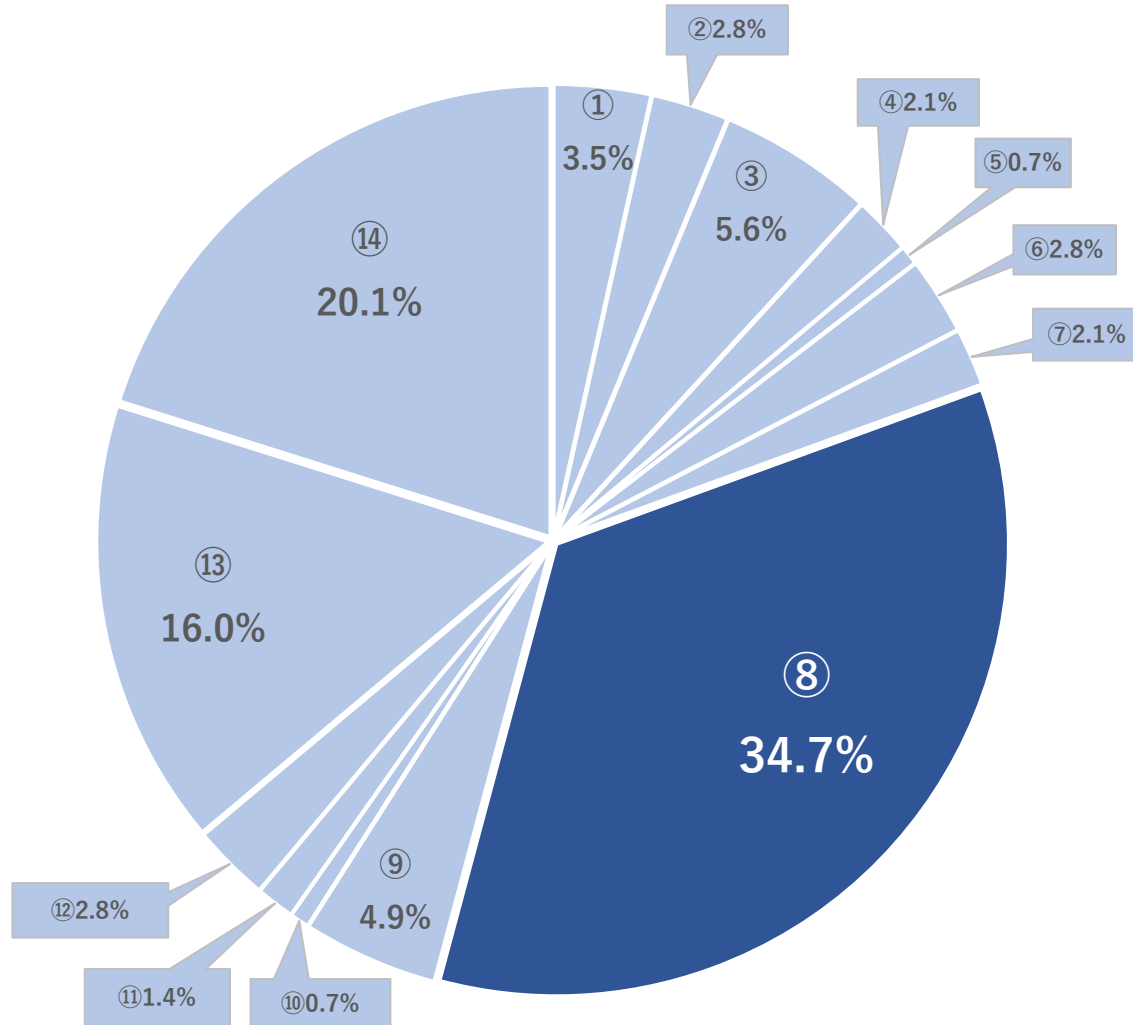
集計期間にいただいた意見は、144件

（アンケート集計結果をP2に、主な意見と回答をP3～4に示す。）

入札不参加者に関するアンケート結果



< 設問 > 入札に参加しなかった理由



①	原子力特有の高い品質、安全の確保、技能・資格・経験等の専門性が求められ対応が困難である	5 件
②	製品開発（新規製作）が困難である	4 件
③	製品販売の代理店ではない	8 件
④	製作及び据付作業等後の品質保証までの対応が困難である	3 件
⑤	前契約から継続性のある契約のため履行が困難である	1 件
⑥	発注案件の業務分野（営業品目）に合致していない	4 件
⑦	発注ロット（業務内容及び業務量）への対応が困難である	3 件
⑧	必要な人員体制、機材及び資材の確保が困難である	50 件
⑨	企業及び従業員等に求められる技術要件・資格要件を有していない	7 件
⑩	契約に求められる品質保証体制が整っていない	1 件
⑪	契約に求められる情報セキュリティ管理体制が整っていない	2 件
⑫	入札参加資格要件が厳しいため入札参加が困難である	4 件
⑬	公告開始日から納期までの期間が短く対応が困難である	23 件
⑭	その他	29 件
	計	144 件

⑭「その他」の意見については、次ページを参照

入札不参加者に関するアンケート結果



◆設問⑭「その他」の主な理由

No.	主な理由
1	人員状況について、責任をもって対応できる規模でないと判断したため。
2	弊社の専門分野と異なる業務内容であったため。
3	提出資料を期限までに提出することができなかったため。
4	施工場所が想定よりも遠隔だったため。
5	納期までの納入が確約できそうになかったため。
6	積算の結果、採算が合わなかったため。
7	他の業務との調整が困難とだったため。
8	入札までに競争参加資格の手続きが間に合わなかったため。

入札不参加者に関するアンケート結果



◆契約業務全般に関するご意見と回答

<設問> その他ご意見等ございましたらお聞かせください。

No.	ご意見	回答
1	原子力と直接関連がないような専門性が比較的低い工事（簡易塗装工事等）においても、専門性が高い工事と同等の品質基準や書類の提出を求められており、入札参加資格要件を満たすこと及び入札までの短い期間内での書類作成が困難です。専門性の低い工事に対しては、通常の公共工事施工仕様に沿う形で提出物や品質基準の緩和をお願いできればと存じます。	当機構では、安全性の確保を最優先とした業務運営を実施しており、専門性の低い工事であっても、作業場所や業務内容の条件より、品質基準等の確認が必須となりますので、ご理解の程よろしく願いいたします。
2	山積工程表ですが、機器購入や点検作業では、本体価格や点検作業一式の中へ、交通費・宿泊費・作業費・技術料などが含まれてしまっており、明細や単価を出しにくいことが多いです。工事以外の物件に関しましては、山積工程表は任意としていただけると、入札参加しやすくなるかと存じます。	当機構では、契約の適正化を目的として各種資料のご提出をお願いしております。山積工程表は、現地作業予定を確認するための資料であり、機構内の業務管理を行うに当たって重要な資料となりますので、ご理解の程よろしく願いいたします。